



# 環の町 芳賀

プラスチック類の出し方が変わりました

4月からプラスチック類の出し方が変わりました。これまで「プラスチック類」「発泡トレー類」の2分別でしたが、一つにまとめてすべて「プラスチック類」で出すことができるようになりました。

種類としては、1分別となりましたが、そのほかの出し方のルールは従来どおりです。回収可能なプラスチック類は、スマートのついている容器包装プラスチック類、食品トレー、発泡スチロールです。汚れが落ちないプラスチック類は対象になりません。そのほか、次の注意点に気をつけて、プラスチック回収拠点となっているステーションに出してください。プラスチック類を適切に分別して、可燃ごみを減らしましょう。

〈プラ回収の注意点〉

- ①食べ残しや飲み残しのないように洗う
- ②油汚れや土汚れなど、汚れが落ちないものは可燃ごみへ
- ③異質物（金属、紙、ガラスなど）を取り除く
- ④包装についているシール（紙）は、はがせるものははがし、  
はがしにくいものはそのまま出す
- ⑤レジ袋などに入れて氏名を記入し、プラ回収拠点に出す

環境対策課 [☎028(677)6041]

私は「役場」といふのは田舎に立つ場所であると考へています。町民の皆さまが困ったことや分からないことがあつたら、気軽に相談に来られる雰囲気の開かれた役場づくりを目指しています。

そこで、この役場を運営する職員の行動指針として、次の3つの事項を定めました。

- ①高い意欲と実行力を備えた「挑戦する職員」
- ②使命感を持つた「信頼される職員」
- ③町民目線で、町民と連携協力

豐田征夫

今年度は、これら4つの重点施策と後期計画に掲げた各種事業を着実に推進してまいります。厳しいときこそ、町民参画と協働を柱に、知恵と汗を出し、東日本大震災などからの復興をはじめとする諸般の課題に全身全霊を傾けて取り組んでまいり

昨年の東日本大震災からの復旧・復興や人口減少・少子高齢化など、現在、大きな課題山積の渦中にあります。その中で町は、市民の皆さんに最も密着した基礎自治体として、効果的・効率的な行政運営が求められています。また、拡大する地方分権に対応できる能力と実行力の向上や、自主自立の理念のもと、地域のことは地域で考え決定できる仕組みづくりを進めなければなりません。

## ②「子育て支援の充実」 ③「計画的なまちづくりの推進」

## 町長室から

できる「協働する職員」です。  
このような考え方方に立ち、精神的な充実を含め、真に豊かな

山王テック㈱は昭和50年に山王情報産業㈱として創業し、平成元年から現在の社名となりました。芳賀工業団地には、昭和60年に進出し、平成2年に東日本事業所となりました。

ホンダグループや関連企業を主な取引元に、自動車関連の設計、CAE技術、3次元モデリングによる開発支援、特許・知的財産管理、システム開発、データエンタリー業務を派遣や委託請負で行っています。

また、東日本事業所では社会貢献活動として、週1回の時差出勤やバイク通勤の推奨などの交通渋滞緩和の対策や営業車すべてにホンダ製のハイブリット車を使用するなど環境対策にも取り組んでいます。

お話を伺った吉岡取締役は「商品開発

スピードアップが求められています。弊社では、それに対応できるよう社員のスキル向上に力を入れております。今後もお客様に期待・信頼される企業として成長するために、さらなる付加価値をご提供できる技術者集団を目指し努力してまいります。当事業所では芳賀町在住の方にも多く働いていただいております。常時社員を募集しておりますので、ぜひ、「お問い合わせください」と話してくださいました。

東日本事業所  
取締役  
吉岡 勇さん



東日本事業所  
取締役  
吉岡 勇さん

# 工業団地 から こんにちは

## 芳賀工業団地 連絡協議会に登録している 企業をご紹介します。



山王テック(株) 東日本事業所

住 所 芳賀町芳賀台112-3  
電話番号 028(677)3337  
従業員数 300人  
本社住所 埼玉県和光市中央2-3-7  
ホームページアドレス  
<http://www.sannotec.co.jp/>

# 集まれ 趣味仲間

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。

ラージボール卓球

間生涯学習センター  
[☎028(677)0306]



通常よりも4mm大きい44mmの球を使います。初心者でも手軽にラリーが続けられるのが特徴です。メタボリック症候群予防や介護予防に、継続的な運動は欠かせません。我がクラブでは、老いも若きも30代～80代までの元気いっふいの仲間が「百まで卓球！」を合言葉に、日夜汗を流しています。

また、技術の向上と併せて会員相互の親睦を図るため、春・秋のバス旅行や忘年会を兼ねた親善試合を行っています。

球を空振りしたといっては笑い、スマッシュが決まったといった時は笑い、歓声の絶えない練習風景です。